

# 患者さんへの説明文書

研究課題名

新規肝線維化マーカー(M2BPGi)の基礎性能性評価とその有用性について

M2BPGi は、最近開発された肝臓の線維化の指標となる項目です。従来、肝臓の線維化は、「肝生検」という患者さんの肝臓の組織を直接採取して調べています。M2BPGiは、血小板数を調べるのと同じで血液で検査できますので、「肝生検」に比べると患者さんへの負担が少なくなります。おもに肝臓癌や肝硬変など肝臓の線維化を生じる疾患のための検査となりますが、最近開発されたばかりの項目でもあるため、他の病気の診断に役立つのか、逆に問題点がないかを研究しています。

この研究は、シスメックス株式会社の協力を得て、その研究費を用いて実施しています。研究に使用する血液は、京大病院へ受診された患者さんの検査依頼のあった残りの血液を使用します。ただし、使用に関しては名前や個人情報のない容器に移してから、研究に使用しますので、誰の血液であるかは、わからないようにして個人情報を保護しています。また、カルテよりお薬や他の検査結果などの情報を集めますが、これも個人情報を保護するために名前や個人を特定できるような表示は一切いたしません。

また、確認のための精密測定を、シスメックス株式会社へ送って検査する場合も同様に個人情報のない容器に移して提出します。

この研究には 2014.9.1 から 2015.3.31 までに検査依頼のあった血液を使用します。血液を使ってほしくないと思われる方は、下の連絡先までご連絡ください。その場合はその方の血液はこの研究に用いないようにします。そのように言われた場合でも、何か治療を受けられなくなったり、不利益を受けることはありませんので、遠慮なくご連絡ください。また、この研究について、ご質問がある場合も、ご相談ください。

担当 京都大学医学部附属病院  
検査部主任臨床検査技師  
西山有紀子  
TEL 075-751-3487